

パートナーズ(株) 布子克敏の お悩み解決 リフォーム講座 第6回 今と将来を考えた浴室リフォーム

ここに布子社長の
写真を入れま
す。背もたれ消
去。

お風呂は心や体の疲れをいやす空間。今回の「お悩み解決リフォーム講座」では、入浴の心地良さをさらに高める浴室のリフォームについて考

える。
最近の浴室リフォームでは、昔ながらのタイル貼り浴室をユニットバスに交換したり、古いユニットバスを最新式のユニ

ットバスと取り換えたりするケースがほとんどです。

タイル貼りの浴室の場合、冬には洗い場の床が冷えるため、浴槽内で温まった足の裏が洗い場に立った瞬間に急激に冷やされ、心臓に良くないことが知られています。タイルの目地にカビが生えたり、経年劣化でヒビが走ったりすることも弱点でした。ユニットバスは断熱がしっかりしていますし、カビが生えにくいのも強みです。

ユニットバスと聞いて閉鎖的な狭い空間を想像する方もいらっしゃるかもしれませんが、最近のものには多彩な色や模様を組み合わせることができ、さらに天井も高くとれるので、以前のイメージとはかなり異なっています。窓を作ることもできますが、断熱やプライバシーの観点から、私はお勧

めしていません。浴槽も時代とともに進歩しています。現在主流となっているのは比較的

浅めで広いタイプです。材質にはホーロー、FRPなどがあるほか、有機ガラスで表面加工した人工大理石の浴槽は、高級感と清掃のしやすさを兼ね備えています。

最近の浴槽は洗い場からの立ち上がりが低くてもたぎ安く、また縁の幅が広いので、いったん腰掛けてから浴槽の中に入ることが出来ます。浴槽内部に腰掛けるのに適した段や手すりが設けられ



改装後の浴槽。またぎやすく、いったん縁に腰掛けてから入ることもできる。

ているものもあります。入浴は介護のさいのポイントとなりますので、現在はおちろん、10年後、20年後の入りやすさも考えて仕様を選択したいものです。

このほか、シャワーヘッド、手すり、ドア、換気扇、洗い場の床、そして湯沸し器など、浴室構成するあらゆるパーツについて新しいものが登場しています。

当社では現在、1坪タイプの浴室リフォーム TOTO のシステムバスを使用。工事費、消費税など込み。ユニットバスからの改装の場合)を 5万8000円で承っています。詳細な内容については電話でお問い合わせください。

プロフィール)ぬのこかつとしアルミ建材メーカーでの14年間の勤務を経て独立、2011年にパートナーズ(株)を設立して社長就任。36歳。